2019 CalPoly エグゼクティブセミナー

Theme: Disruption Digital Transformation:
御社の Disruption を乗り越えるための必須 seminar

カリフォルニア州立工科大学ポモナ校　経営管理学部　学部長
Erik Rolland 博士からのスペシャルメッセージ

日本の経営者の皆様、ようこそ CalPoly 大学へ！　皆様を大歓迎します！
当大学は「経験に基づく理論と実践」をモットーとしており、NASA の寄付によって設立したインキュベーションセンター、Mitchell C. Hill が設立したビジネス応用 IT 研究センター、アメリカ赤十字社やカリフォルニア州南部の電力会社 Edison などの企業が入居するイノベーションビレッジなど、多くの研究施設を有しております。これらの研究所に所属する多彩な教授陣が、最新の研究成果による新たなテクノロジーの情報を皆様にご提供します。

CAL POLY POMONA

NASA-CPP Business Startup Program

Center for Applied Business Information Technology

CalPoly 総合大学における３つの情報科

情報システム科(CIS) Computer Information System 経営管理学部	コンピュータ科学科(CS) Computer Science 理科学部	コンピュータ工学科(CE) Computer Engineering 理工学部
● 人工知能研究（IBM Watson に代表される AI 活用、ビッグデータ分析、機械学習、深層学習などの研究） ● 高度サイバーセキュリティトレーニングの提供	● ビットコインに代表されるブロックチェーン研究 ● 並行分散技術研究所 ● 量子クラスター研究 ● ネットワークアプリ技術研究所など	● NASA 火星探索プロジェクトの委託研究 ● ソーラーカー世界大会選手権への出場・優勝 ● ハードウェアおよびソフトウェアに対する物理学・数学の応用研究

Disruption Digital Transformation 研究センター ⇔ Cal Poly Japan イノベーションセンター

⇩ Fintech / RegTech 支援

⇩ ビッグデータ分析 研究支援

⇩ 人工知能活用 支援

ケロッグ基金からポモナ校に寄贈された馬が大学のトレードマークになっています

企　　画　：　カリフォルニア州立工科大学ポモナ校　情報工学部　教授　一色浩一郎
企画協賛　：　（一社）アドバンスト・ビジネス創造協会（ABC 協会）

Disruption, Destruction, and Deconstruction

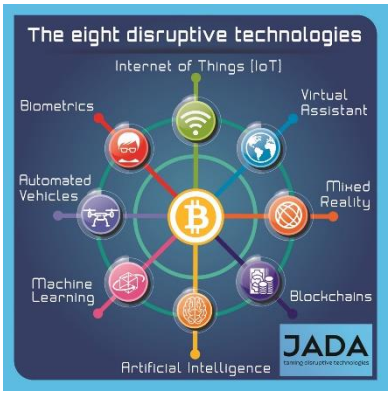
Managing Disruption for Success

Dr. Erik Rolland, Dean
Dr. Koichiro Isshiki

College of Business Administration
Cal Poly Pomona

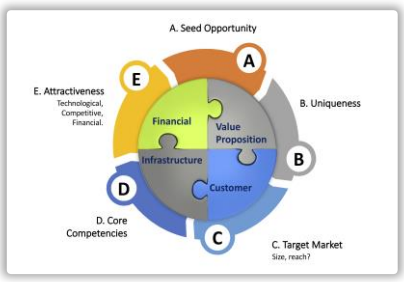
Day1：エグゼクティブプログラム
「いかに破壊を成功に導くか？」
How to Implement Disruption for Success?
◆8 月 19 日（月曜日）◆

1. 破壊的テクノロジー
テクノロジー予測フレームワークの概要と
AI、機械学習、ブロックチェーンなどの技術

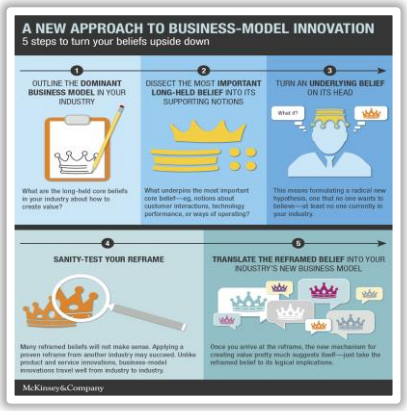


2. ウェルカムランチョン
CalPoly 大学副学長(予定)などをお招きしての
ウェルカムセレモニー＆ランチ

3. ビジネスモデルの再構築
4 つのビジネスモデルコンポーネントの概要と
イノベーションの視点から見た
ビジネスモデルの分析方法



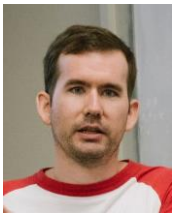
4. 価値創造とイノベーション
価値創造とイノベーションを導くための
新たな実践的フレームワーク



※事前に参加者が関心のあるテーマを元に、
チーム分けをおこないます。

Day2：スタートアップビジネス 企業講演
「大小さまざまな企業がどのように新ビジネスを始めたか？」
How to Start New Business by Big or Small Companies?
◆8 月 20 日（火曜日）◆

1. Silicon Valley Startup Venture Level B, Drivemode, Co-founder, Jeff Standard



元 CalPoly 大学講師。バンクオブアメリカに就職後、独立して複数のベンチャーを起業。現在は運転中でも画面を見ずに声で操作できるスマートフォン用カーナビアプリ「Drivemode」を開発する Drivemode 社の共同設立者 兼 副代表。豊富なご経験による起業の心構えなどを伺います。

2. Silicon Valley 企業：Sales Force 社 Ms. Kanae Osugi
連続“World most innovative company by Forbes”

Sales force is the platform of the cloud business.

アプリは簡単に作れるが、Sales Force のようなプラットフォームを作ることは難しい。
アプリを作るだけの企業は、いつまでも御用聞きでおわる

クラウドの雄が見据えるこれから：Sales Force の応用

SalesForce Marketingpackage: LiveNation 社、MattelToys 社
米 Business consulting manager Ms. K. Standard

3. Silicon Valley Internet Giants, Cisco Systems, Sr. Manager, Systems Engineering, Jimmy Onishi

アメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼに本社を置く、世界最大のコンピュータネットワーク機器開発会社。米国ロサンゼルス郊外在住。商工会議所でシステムズエンジニアとして勤務後、幾つかの勤務経験を経て、現在 Cisco US で唯一の日本人 Sr. Manager としてグローバルに活動中。これまで世界 30 カ国以上で ICT 環境のサポート実績から得たビジネスの変革と最新の管理手法についてお話を伺います。

4. Silicon Valley Startup Venture Level C, Foghorn, Co-founder/Director, Yuta Endo

シリコンバレーの IT 環境はクラウド(雲)コンピューティングからフォグ(霧)コンピューティングに進化しています。エッジコンピューティングは多くの産業にとってより重要な要素になります。フォグコンピューティングを牽引する Foghorn 社の共同設立者である遠藤氏から、フォグコンピューティングの最先端を伺います。

5. Silicon Valley Internet Giants, Amazon, Director of Product Management, EJ Liao

EJ Liao 氏はカリフォルニア大学バークレー校卒業後、Duke 大学で MBA(Marketing & Finance)取得されました。Xerox 勤務などを経て Yahoo Gemini Ads(アドセンス広告)のディレクターとしてアメリカおよびグローバルに製品を展開され、その経験を活かし 2017 年 8 月に Amazon に転職されました。その後、New venture company,Paciolan’s VP Product Manager になる。最新技術の洞察と消費者行動の深い理解に基づく製品展開のノウハウを伺います。

6. Silicon Valley Internet Giants, Google, Technical Project Manager, Takeshi Oishi

大石氏はフロリダ中央大学卒業後、Cisco 勤務を経て 2011 年に Google にネットワークエンジニアとして転職されました。現在はテクニカルプログラムマネージャーとして、プロダクションバックボーンネットワークのさまざまなプロジェクトを管理されています。シリコンバレー勤務のご経験からアメリカ企業と日本企業の文化の違いなどを伺います。

7.Middle Size Venture Company, AuriQ, President, Ikudome Koichiro

AuriQ 社はビッグデータ管理および分析をおこなう AuriQ Essentia System を提供しています。Amazon Web Service や Microsoft Azure などのクラウド上にデータプロセスエンジンおよびアナリティクスエンジンを搭載し、Hadoop の 100 分の 1 のコストでビッグデータ分析を実現しています。代表取締役の幾留氏からアメリカにおけるビッグデータビジネスの最前線や、データサイエンティストの育成などについてお話を伺います。

8.Venture from Japanese Large Company, Sony Interactive Entertainment, Director of PSN Global Service Operation, Tetsuya Takahashi,

Sony Interactive Entertainment はサンフランシスコのサンマテオに本社を置き、日本・北米・欧州を中心に Play Station 用ネットワーク(PSN)を構築し、7000 万人以上のアクティブユーザーにネットワークサービスを提供するとともに、その開発・管理・運用を担っています。日本発の企業として、日本企業がアメリカでビジネスをする際のポイントやノウハウを伺います。

企業講演の皆様と参加者によるディスカッション
「未来を探る・未来を創る特別討論会」
Kellogg West Hotel Dinner & Wine Discussion

実際にアメリカでビジネスをされている講演者の皆様と一緒に食事をしながら、
参加者のイノベーションに関する課題や疑問をぶつけて深くディスカッションし、
日本の未来を探し、共に未来を創りましょう！

[参加予定講演者]

- Jeff Standard, Drivemode, Co-founder
- Kanane Osugi, Sales Froce, Business Consulting Manager
- Yuta Endo, Foghorn, Co-founder
- Jimmy Onishi, Sr. Manager, Systems Engineering,
- Takeshi Oishi, Google, Technical Project Manager
- Ikudome Koichiro, AuriQ, President
- Tetsuya Takahashi, Sony Interactive Entertainment, Director
- EJ Liao, Amazon,Yahoo, Director of Product Management, EJ Liao
-

※講演者のご都合によりやむを得ず参加者が変更または、欠席になる場合があります。

Day3：企業訪問 esri
「esri の業界別専門家による課題解決ファシリテーション」
◆8 月 21 日（水曜日）◆

esri は世界最大の GIS(地理情報システム)企業です。いまや位置情報はほぼすべての産業に必要な情報であり、esri には業界別の専門家が多数在籍しています。
その専門家に自社の課題を相談し、解決の道筋を探しましょう！

Dr. Jack Dangermond, President

esri 創立者の Jack Dangermond 氏は CalPoly 大学の卒業生で大変な日本ひいきの方です。社内にも日本庭園を模した大きな石や灯篭などが配置されています。コーポレートディレクターの Dean 氏とともにエグゼクティブグループの皆様を歓迎します。

Dean Angelides, Corporate Director

Michael Quin, Head of Global Industry Marketing

Esri で全業界を統括する Quin 氏が当日のファシリテートをおこないます。まずは各チームの課題をヒアリングし、課題解決にベストな専門家をご紹介します。

Bill Meehan, Director of Utilities, Gas, Electric Industry

Bill 氏は公益事業、ガス、電気産業における 40 年以上の経験を持っています。公益事業の歴史に関する多数の著書を出版しており、皆様の現在の課題に対する解決方法をご提案します。

Cindy Elliot, Global Marketing Strategy

Cindy 氏は製造業界および金融業界の著名な専門家です。

Dr. Bill Terry, Manager of World Transportation (Trains, Automobile)

Bill 博士は世界中の鉄道、海運、自動車を含む基幹輸送業界の専門家です。

※上記以外にも皆様の課題に合わせた専門家が参加します。
（2017 年度は 10 名以上の専門家にご協力頂きました）
※昼食は esri 社のご厚意により esri 社内レストランでご用意頂きます。
（セルフサービスにご協力ください）

Day4：CalPoly 最新テクノロジーリサーチ
「いかに最新テクノロジーをビジネスに応用するか？」
How to Apply New Technology for Business
◆8 月 22 日（木曜日）◆

Dr. Erik Rolland, Dean, College of Business Administration

CalPoly 大学のミッションは、実学教育・応用研究・産業パートナーシップを通して、ビジネス分野における IT 活用についてのフォーカスすべきポイントとリーダーシップ層の役割を提言することです。新しく設立したデジタルエンタープライズセンターでは、AI やブロックチェーン、デジタルデザイン、デジタルマーケティングなどの研究をしています。データサイエンス研究センターでは AWS や Azure などのクラウドサービスを活用して、イノベーティブなビッグデータ分析に取り組んでいます。また Mitchell C. Hill Center (MCHABIT) では、ビジネス分野における IT 活用についての学術研究を実施しています。これらの研究所における研究成果を元に、皆様のビジネスにどうすれば最新テクノロジーを応用できるかをお伝えします。

Dr. Ronald Pike, Leader of Digital Transformation and Block Chain Center

Ronald 博士はビジネス応用 IT 研究センターのディレクターです。彼が所属する情報システム科およびコンピュータ科学科は、アメリカ国家科学基金の資金援助を得て次世代ブロックチェーンの研究を始めています。将来のアプリケーションに向けたブロックチェーンのコンセプトを研究している彼から、ブロックチェーンの「理論と実践」ハンズオン講義をお送りします。

Dr. Koichiro Isshiki, Organizer of this Seminar

一色教授は日本経済の発展に向け、国内企業のエグゼクティブおよびソフトウェアエンジニアを対象とした CalPoly サマーセミナーを 27 年間にわたって開催されています。その長年の経験の中で培われた「デジタル時代の破壊的テクノロジーに対する経営者の心構えと準備」をお伝えします。

Dr. Drew Hwang, Chairman of CIS Dept.

情報システム科のチェアマンである Drew 博士は、CalPoly 鎌倉湘南セミナーのインストラクターでもあります。e コマースの新たなイノベーションに必要な「SMAC」(Social / Mobile / Analytics / Cloud)をテーマにお話いただきます。

Dr. Mohammad Husain (CS Dept.)
Dr. Ronald Pike (CIS Dept.)

CalPoly のサイバーセキュリティチームは、IBM から Watson のサイバーセキュリティトレーニングを委託されています。Mohammad Husain 博士は IoT やビッグデータに関するサイバーセキュリティの研究をされており、過去に Ronald 博士と多数の論文を執筆されています。現在はアメリカ国立科学財団および国土安全保障省から研究資金の提供を受けており、CalPoly Pomona サイバーコープス奨学金(CPPSFS)のディレクターをしています。また過去には日本の経済産業省の奨学金制度を利用して日本で高校・大学を卒業されています。このお 2 人からサイバーセキュリティの最前線についてお話を伺います。

Dr. Erkan Ozkaya,
Director of NASA-CalPoly Pomona Business Startup Program (nasacpp.org)

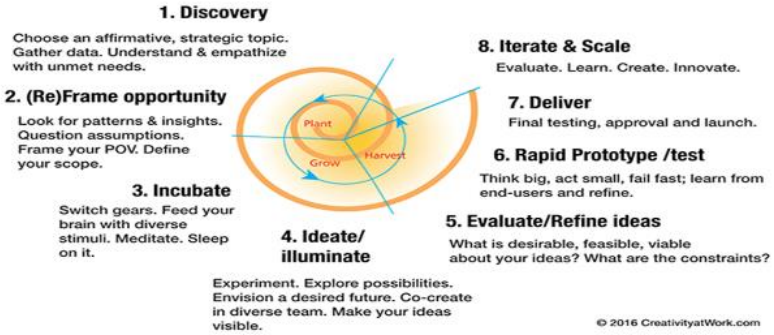
Erkan 博士はベンチャー企業を設立しその技術を商品化して発展させる、マーケット戦略の専門家です。彼は NASA-CalPoly Pomona Business Startup Program(nasacpp.org)の設立ディレクターです。このプログラムは NASA の技術に基づく新商品の開発と、その技術を商業化するための新たなベンチャー企業の設立に焦点を当てています。このプログラムにおける NASA アームストロング航空研究所とのコラボレーションは、アメリカ連邦研究所コンソーシアムの優秀パートナーシップ賞を受賞しました。この活動についてご講演いただきます。

Dr. Mohammad Salehan, BI/Analytics Chief

BI アナリティクスとビッグデータアナリティクスによる企業経営と戦略への影響は、経営者が知り理解すべき最優先事項になっています。CalPoly 大学情報システム科の BI アナリティクスリーダーであり、AI・機械学習・深層学習の研究家である Mohammad Salehan 博士がアナリティクスの最前線を解説します。

Dr. Kristine Shiele,
Design Thinking as a Strategy for Innovation

あなたの組織において、創造性とイノベーションが発揮されることを保証する戦略を策定することができているでしょうか。イノベーティブな企業の１つである Apple は、デザインシンキングを活用することにより成功しました。企業経営におけるデザインシンキングの活用についてお話いただきます。



※講演順は前後しますので予めご了承ください。
※やむを得ない事情により講演者が交代または、欠席になる場合があります。

Day5：チーム成果発表 ＆ 修了式
◆8 月 23 日（金曜日）◆

1. チーム成果発表　9:00～11:30

チームごとにプレゼンテーションをおこない、今回のセミナーで得た成果を共有します。

①チームのテーマおよび課題認識
Team's theme and subjects.

②何を見てどのような知見を得たか？（全メンバーが発表）
Each person must comment on what was the most impressed thing?

③これから会社と自分そして日本はどう変わるべきか？
How you can innovate you, company, and Japan for the future?

④帰国後のアクションプランは？
When you go back, what are you going to do?

2. 昼食　12:00～12:30

Kellogg West Hotel に移動し昼食をとります。
※昼食は CalPoly 大学側でご用意します。

3. 卒業セレモニー　12:30～13:30

当セミナーの主催者である一色浩一郎教授から 1 人ずつ修了証が授与されます。
修了者全員が CalPoly Alumni(同窓生)メンバーとして CalPoly 大学に登録されます。
最後に参加者全員で集合写真を撮影します。

4. Free Activities in the afternoon!　14:00～(予定)

最終日の午後は自由行動です！ Local Winary Tour, Golf, Las Vegas など

CalPoly 管理者 seminar 概要

1. セミナー期間：2019 年 8 月 19 日（月）～23 日（金）

2. ご参加の方々 ：
技術を武器に、ビジネスを生み出す・変える立場の皆様
・企業でテクノロジーを使って、ビジネスをイノベーションする立場の方
・システムユーザー企業のCIO、IT部門長、管理者 ほか
・システム関連会社の経営者、管理者 ほか
効果的な情報交換が実現できるよう、25－30名程度のグループで訪問予定です。

3. 国内事前勉強会 ： 下記日程にて開催を予定しています。
2019 年 6 月 13日（木）13:00～17:00　　2019 年7月 22 日（月） 10：00～12:00

4. セミナー参加費用： 450,000 円
下記の費用を含んでおります。
（授業料、silicon valley 他 speakers fee, speakers airfare and hotel fee(from silicon valley),大学教授、大学教室、computer 施設、大學 welcome lunch,大学証書、大学への寄付）
※上記セミナー参加費用には航空券代、宿泊費用、現地での移動費用、食事代等は含まれておりません。

5. セミナー企画： カリフォルニア州立工科大学ポモナ校 情報工学部 教授 一色浩一郎
企画協賛 ：（一社）アドバンスト・ビジネス創造協会（ABC 協会）

6. セミナーに関するお問い合わせ先 ：
●米国：カリフォルニア州立工科大学 E-mail：krisshiki@cpp.edu
セミナー・サイト説明：http://www.SEI-CPP.COM 教授 一色 浩一郎 （現地担当）
住所：California State Polytechnic University, Pomona 3801 Temple Ave. Pomona, CA.91768 USA
TEL： 1－949－449－6492
1＋(909)869-3240 FAX：1+(909)869-4353

●米国：
カリフォルニア州立工科大学
E-mail：krisshiki@cpp.edu
セミナー・サイト説明：
http://www.SEI-CPP.COM
教授 一色 浩一郎 （現地担当）
住所：California State Polytechnic University,
Pomona 3801 Temple Ave. Pomona, CA.91768 USA
TEL： 1－949－449－6492
1＋(909)869-3240 FAX：1+(909)869-4353

●日本
Cal Poly 事務局 カリフォルニア州立大学ポモナ
CalPoly セミナー日本コーディネーター 牧 壮
（牧アイテイ研究所） E-mail：tmaki1936@gmail.com
TEL 090-1203-2208
CalPoly セミナー日本副コーディネーター 藤田純司
（前旭化成 AJS 社長）
Mail： fujita.jd@gmailcom TEL.090-1651-9807
協賛：（一社）アドバンスト・ビジネス創造協会
（ABC 協会）常務理事 三木徹
Mail：miki@abc-a.jp